

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	コンテナの漂流対策および耐風対策に関する検討業務
業 務 場 所	国土技術政策総合研究所
業 種 種 別	建設コンサルタント等
履 行 期 間 (自)	令和3年9月29日
履 行 期 間 (至)	令和4年3月18日
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所副所長 坂 克人 神奈川県横須賀市長瀬3丁目1番1号
契 約 を 締 結 し た 日	令和3年9月29日
契約の相手方の商号又は名称及び住所	株式会社 エコー 代表取締役社長 柴木 秀之 東京都台東区北上野2丁目6番4号
随意契約によることとした会計法令の根拠条文	会計法第29条の3第4項、予算決算及び会計令第102条の4第3号
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、強風時のコンテナの漂流対策および耐風対策に必要な知見を得ることを目的として、過年度に実施した実験結果を用いて外力等の算定手法(案)を検討するとともに、今後のコンテナ模型を用いた風洞水理模型実験の実験条件を検討するものである。</p> <p>本業務の実施にあたっては、模型を用いたコンテナの耐風性能および漂流コンテナを捕捉する漂流防止柵に必要な耐力について、風洞水理模型実験の結果を用いた算定式の提案を行うとともに、追加実験の検討を行う必要があることから、業務の実施にあたって、風洞実験、水理模型実験、および構造物の耐力設計に関する技術的な専門知識など広範かつ最新の知見に加え、作用力の定量的評価の新たな手法の提案など柔軟な発想力・企画力が必要であり、これらが業務の成果に密接に関係することから、簡易公募型(拡大型)プロポーザル方式に準ずる方式により公募を行った。</p> <p>その結果、入札説明書を交付した21者のうち、業務実施条件を満たし技術提案を行った唯一の法人であり、また業務実績、技術提案書の内容等を総合的に評価した結果、上記法人には本業務を遂行する上で必要な能力が十分備わっていることが確認された。</p> <p>以上の理由から上記法人を選定し、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、随意契約するものである。</p>
予定価格(消費税及び地方消費税含む)	¥10,175,000
契約金額(消費税及び地方消費税含む)	¥10,120,000
落札率	99.46%
再就職の役員の数	-

プロポーザルの評価結果

- | | |
|------------------|--------------------------|
| 1. 業務名 | コンテナの漂流対策および耐風対策に関する検討業務 |
| 2. 特定した提案者 | 株式会社エコー |
| 3. 特定した提案者の住所 | 東京都台東区北上野2-6-4 |
| 4. 特定した提案者の代表者氏名 | 柴木 秀之 |
| 5. 特定日 | 令和 3年 9月14日 |

項 目	配点	株式会社 エコー			
1. 技術者資格					
配置予定管理技術者の技術者資格等	5	5			
2. 業務実績					
同種又は類似業務の実績	5	5			
3. 業務成績及び表彰	10	6			
「配置予定管理技術者」の平成29年度から令和2年度末までに完了した、国土技術政策総合研究所(横須賀庁舎)、全地方整備局、及び沖縄総合事務局(すべて港湾空港関係)発注の建設コンサルタント等業務において、管理技術者及び担当技術者として従事した業務の技術者評定点の平均点	5	3			
「配置予定管理技術者」の平成29年度から令和2年度末までに完了した業務の技術者表彰の有無	5	3			
4. 技術提案書の内容	120	74.000			
1) 実施方針・業務フロー	30	20.000			
2) 特定テーマに関する技術提案	90	54.000			
特定テーマ					
本業務の衝突力算定手法、捕捉力等算定手法および風応力算定手法の課題検討の留意点	90	54.000			
合 計 (小数点第3位以下切り捨て2位止め)	140	90.00			